



西会津中学校 学校だより

令和3年7月20日 第5号
発行者 校長 佐藤 崇史

雄 飛

教育目標 未来の可能性を創造していく生徒

自主

自律

敬愛

健康

私たちはすべて見えているのか ~大切なことを知るために~

令和3年度の一学期が本日で終了となります。「凡事徹底」を合い言葉に始まった4月。新型コロナウイルス感染症の影響はまだ収束していない中でしたが、本校では、生徒たちの明るさに包まれ、諸活動を順調に進めることができました。日々の授業、リーディングスキル向上への取組、アントレプレナーシップ学習、ビブリオバトルと学習面での充実はもちろん、部活動においては、昨年度中体連が中止になった先輩たちの思いも受け継ぎ、西会津中旋風といえるすばらしい活躍でした。

さて、明日からの夏休みと同時に東京オリンピック2021が開幕します。本来は昨年実施されるはずだったのですが、新型コロナウイルス感染症の世界的な拡大により、2021年に延期されました。無観客で実施される競技も多く、私たちはテレビを中心に映像でオリンピックを見るが多くなると思います。数多くの感動の場面やメダル獲得が期待されますが、ここで一つ生徒たちには考えてほしいことがあり、終業式で話しました。

オリンピックとなると、どうしても「〇〇が金メダルをとった」「〇〇が世界新記録だ」といった結果に目が行きます。結果ははっきりと見えるので仕方がない面もあります。しかし、結果で全てが見えているわけではありません。

例えば、水泳に出場する池江璃花子さんが、メダルを逃したとして、それを批判する人がいたとしたら、あなたはどう思いますか。私は、その人は、大切なことが見えていないと感じます。池江さんが、白血病という大病から復活してここまで来た、その努力の厳しさ、辛さが見えていないのです。

池江璃花子さんの言葉を紹介します。

「(白血病公表後) 思ったより、数十倍、数百倍、数千倍しんどいです。三日間以上ご飯も食べれてない日が続いています。でも負けたくない。」

「練習でみんなに追いつけない。悔しい。そういう思いも含めて、前に進む力になっています。」

この言葉から、どれだけつらい思いをしてきたかが分かります。でも、メダルを獲ったかどうかという結果からはその思いが見えてきません。それは、池江さんだけではなく、他のすべての選手にも、背負っているものや計り知れない思いがあります。それは目の前には見えていないものです。見えていないのだから仕方ないのではなく、私たちは見ようとしなければいけないと思います。見ようとしなければ見ることも、知ることもできないのですから。

人間は見ようとするものだけが見え、他のものが見えなくなります。意識しなくても見えるものだけではなく、見ようとする、知ろうとすることで、大切なものを見逃さないようにしたいです。人の話を聞くときも、なんとなく聞いていては聞こえていない部分が出ます。本をなんとなく読んでいては、読みとばして分からないことが出てしまいます。他のことを考えていては、大切なことを知ることはできません。

この夏休み、多くのことを見て、聞いて、体験する夏にしてほしいと思います。そしてそのとき、表面には表れていないことでも、本当に大切なものを見つける力を身に付けてほしいです。

大切なのは、自分から見ようとする、知ろうとする意識。そして多くのことに気づく視点を持つことにつながる読書をたくさんしてほしいと思います。

~なりたい自分になるために、できることに全力を尽くす夏に~

アントレプレナーシップ学習~ワクワクする素敵な西会津~

本校の特色ある教育の柱の一つアントレプレナーシップ学習が7月2日と5日の2日間に分けて行われました。

子どもたちは2日間、「暮らし」「学び」「お宝」というテーマで、「ワクワクする素敵な西会津」の実現を目指してグループワークに取り組みました。

メンターさんに支援されながら、少しずつ未来の西会津へのアイデアを形にしていく生徒たち。アイデアを出すために、多くの時間、考え、対話しました。その経験が、子どもたちの力になっていると思います。今度はそのアイデアをプレゼンテーションします。

悩みながら形にしていくことで、大きく成長する子どもたちの姿を楽しみにしています。



顔晴った（がんばった）県中体連大会～陸上・水泳・バレーボール・卓球～



7月は福島県中体連大会が実施され、西会津中からは陸上、水泳、バレーボール、卓球が出場しました。どの選手たちも、自己ベストを目指して、全力を尽くしました。最後まで笑顔を決やさず、全力でプレーしていました。あきらめることなく自分たちの最高のプレーをし続けました。試合を終えた生徒たちの顔は顔晴った（がんばった）顔。本当に清々しい晴れ晴れとした表情でした。県大会という大舞台に出場したことを大きな自信にしてほしいと思います。試合の勝ち負けよりも大切なもの、経験した人にしかわからない大きなものを得たはず。この力を次のステージへ。まだまだ生徒たちの活躍は続きます。

ビブリオバトル学級予選会 ～プレゼンテーションの力を高めます



7月16日、ビブリオバトルの学級予選会を実施しました。ビブリオバトルとは、ゲーム感覚を取り入れた新しいスタイルの書評合戦で、発表者がおすすめの本について話し、皆で投票して「チャンプ本」を決めていきます。子どもたちの発表は、原稿を見ないで発表する生徒、身振り手振りを交える生徒、出だして引きつける生徒などさまざまに工夫して取り組んでいるものが多く、感心しました。本の紹介という意味では読解力の向上にもつながりますが、何より、相手にわかりやすく、興味を持ってもらうように話すということは、これからの時代に求められる「プレゼンテーションの力」につながるといえます。これから学級決勝大会、全校大会と続きます。人を引きつける発表をする力をさらに高めていけるよう、すべての授業で表現力を高めていきたいと思います。

8・9月の主な行事予定

8月25日(水) 第2学期始業式

駅伝・合唱・英語弁論壮行会

26日(木) 夏休み明けテスト

27日(金) 耶麻英語弁論大会

31日(火) ビブリオバトル学級決勝

9月1日(水) 県下合唱コンクール

2日(木) 全会津中体連駅伝大会

7日(火) 地域交流活動

9日(木) ビブリオバトル全校大会

15日(水) 一学年職場体験

16日(木) 生徒会立会演説会・選挙

20日(金) 耶麻新人壮行会・引き継ぎ式

21日(火) 敬老の日

22日(水) 耶麻中体連新人戦

23日(木) 秋分の日

27日(月) 小中合同授業研究会

夏休みを有意義に

明日から、8月24日まで35日間の夏休みとなります。具体的な目標を立て、規則正しい生活をして、ひとまわり大きく成長した姿を2学期の始業式に全員が見せたいと確信しています。事故防止・交通安全を心がけるのはもちろん、通信機器の使用にも十分注意して、充実した夏休みを過ごしてほしいと思います。夏休みをどう過ごすかは一人一人の意識にかかっています。